

岩佐東一郎 先生宛
 十月十三日(土)のあしきり
 の件、承知いたしました。おこ
 しいことは後日ご返答下さる
 ば幸いです。他に先生の講
 人名義に譲渡するかどうか判り
 ましたら、お知らせをお願いします。
 深くは、地理学雑誌ににつき
 半沢重郎君と共に出席の
 予定をめぐらして下さる。あ
 ります。お急ぎ用の場合は(七七三)
 まで電話して下さいます。
 九月廿一日
 以上
 岩佐東一郎



大も化ければ ソーセージ
 論より手が先 アフレタ
 花よりダンス 似せ文化
 憎まれつ子の 李承徳

謹賀新年
 一九五四年一月元旦
岩佐東一郎

上野野 先生宛
 新年のあけましておめでとう
 ことにありがとうございます。返答申し
 上げます。二週間の「とと
 ち教」に今年を又一回の
 出版を志すので、ハリ切つて
 あります。この間は、お集の候く
 らいにも、送自下下さる。お返
 りを待たさせていただきます。

東京都品川区大井町五〇五〇
 茶煙亭 岩佐東一郎

九月廿一日
 岩佐東一郎
 東京都品川区大井
 町五〇五〇番地

た。高木定子さんの「ゆきま
 し」は、朗読放送したらきう
 と目で読むよりも効果的で
 しょう。もちろん、ふさわしい伴
 奏をつけて。しみじみした気
 分で味あつてみたいものです。

輪芳子と
 つた(中村)
 まりでした
 私を城を

茶煙亭 岩佐東一郎
 東京都品川区大井
 町五〇五〇番地

の大抵もすまじい。あ
 きしたね。「京談
 」。貴下の「物」之
 、「是非」一冊にまよ
 雑誌にだけでは惜
 しいと思ひます。では、お互いに
 よい春を迎へようじゃありません
 ね。先ほどり急ぎ御礼まで。草々

140 東京都品川区西大井三・七・一〇
 岩佐東一郎
 電話(〇三)七七七一・八九五〇番

へ馳けつつけ、一日中、新聞記者群のカメラを
 ら、インカメラから防いだものでした。当
 時、時事新報社会部から来たのが、十和田
 操氏だったのを、あとで知りました。あ、あ、あ



東京都品川区西大井三ノ七ノ一〇
岩佐東一郎
 電話(七七二)八九五〇
 七月八日

日には伺いたいものと考えてあり
 ます。産業文化会館へは、取次ぎの
 うえに、地理不案内につき、お教示
 ください。幸甚。小生も、来る廿五日(土)
 夜七時より、津田図書館で講義を
 します。諸書、漫談といつたところで、
 目下、肩を引いて臥床中で用は
 頭痛と関節痛に悩まされているんです。

東京都品川区大井
 町五〇五〇番地
岩佐東一郎